

ガーナでそろばんプロジェクト 48号(2016年 1月 4日)

★ 謹賀新年2016年もコツコツと努力してまいります。よろしくお祈りします★

2015年最後の開室となった12月29日の火曜日のこと。一週間ぶりの開室となった教室は、ハマターンの影響で机が真っ白になっていました。教室の掃除をしてくれたギデオンとアデバ。床を掃けば真っ白い埃が立ち上げ、古タオルで机をはたけばこれまた真っ白い埃が立ち込めます。ハマターンの季節は、教室がいつも以上に埃っぽく感じるので。教室をきれいにしてから練習の始まりです。そろばん教室に通ってくる子どもを見て常に思うのが、とても真面目に通ってくるということです。スクールホリデー中のそろばん教室は、9時半開室の11時半が終了時間となります。子どもたちは、それぞれ自分と与えられた洗濯や水くみなどの仕事を終わらせてから来ます。そうした仕事を終わらせてから来ると教室を開けてから1時間後くらいに来る子どももいるのですが、それでもとても真面目に来るといふことをとても嬉しく思います。このスクールホリデー中に、中学3年生を対象とした特別授業が行われていたようなのです。行われていたようなのですという表現をしたのは、8時半から始まると言われている授業に生徒が一人のみ。先生はその時間にいない。9時10時を廻ってやっと生徒が2人増えるものの、先生が来なく授業にならず、生徒も集まらない状態。こうした光景は今に始まったものでなく、昔からの光景でした。そうしたことがあって、そろばん教室に通う生徒がとても真面目に思えてしまうのです。自分から学びたいという思いがあつてこそだと思ひました。自ら学びたいと思ひ来るそろばん教室は、おかげさまで2015年の開室日数は32日開室できました。クレナムの130回皆勤賞、アイズイクの8級合格と50回皆勤賞、ブラザーの4級合格、ギデオンの50回皆勤賞と8級合格があつた年でした。高校進学と共に教室を去つた子ども、家庭の事情で教室を去つた子ども、不正行

為をして教室から追い出した子ども。教室に新しく通ひ始めた子ども。2015年様々なことがありました。泣いて怒つて笑つてのそろばん教室は2016年もきつと様々なことが起こるでしょう。しかしながら。ゆっくりではあります前進していきます。2015年誠にありがとうございました。2016年もよろしくお祈りいたします。



協賛

トモエそろばん様